

第 16 回宇和島市子ども・子育て会議議事録

開催日時

平成 30 年 5 月 11 日(金) 13:30~14:30

開催場所

宇和島市役所 7 階 701 会議室

出席者

(委員) 弓削委員・三好委員・濱田委員・松島委員・鹿島委員・渡部委員・
廣瀬委員・吉川委員・松廣委員・武田委員
(※欠席：寺坂委員・毛利委員・中平委員)

(行政関係) 教育委員会 上田部長
教育総務課 横山課長
生涯学習課 富田課長
生涯学習課 内升課長補佐

(事務局) 保健福祉部 岡田部長
福祉課 古谷課長・富永課長補佐・酒井係長

議 事

宇和島市教育保育施設等整備計画について(報告)

会議経過

1 開 会

定足数の確認

第 15 回会議録の確認

2 議 事

「宇和島市教育保育施設等整備計画」について事務局(福祉課)より報告

(概要)

パブリックコメントの実施結果について(資料 1-1)

「宇和島市教育保育施設等整備計画」(資料 1-2)

「宇和島市教育保育施設等整備計画(新旧対照表)」(資料 1-3)

以上の資料により、計画策定に係る結果等について説明を行い、計画概要について保護者や地域住民への説明に着手し事業を進めていくことを報告した。

[質疑応答・意見]

委員：パブリックコメント実施制度に関して、意見が少ないのには周知の仕方に問題があるのではないかとと思われるのだが、その点についてどう認識しているか。今後の課題にして欲しい。

事務局：市としてもパブリックコメント制度の主管課が、周知方法が不十分ではないかなど、「宇和島市パブリックコメント制度実施要綱」のあり方を見直そうという動きになっており課題として認識している。

3 その他

(1) 宇和島市小中学校適正規模、適正配置等に関する基本方針について

(概要)

宇和島市立小中学校適正規模、適正配置等に関する基本方針について(資料 2)、教育総務課より説明を行い、当該方針について、保護者や地域との意見交換会の実施に着手することについて情報提供を行った。

[質疑応答・意見]

委員：吉田地区について、コミュニティースクールのモデル地区といった位置づけにしたいといった主旨はあるのか。モデル地区にするために、このことについて知識等が豊富な人材の活用については何か検討されているか。

事務局：この方針には、小中連携教育に係ることはお示ししているが、コミュニティースクールについては触れていない。ただし、コミュニティースクールについては、認識を深めていく必要性はあると思うので、学識経験者等の意見を踏まえながら、今後の学校のあり方についての検討材料としていきたいと考えている。

委員：コミュニティースクールという概念を知らなかったが、何か動きがあるのか。

事務局：現段階では、吉田中学校や高光小学校が、自主的、先駆的に、学校運営において地域連携に熱心であり、経験を積みながら仕組みづくりをしている段階で、教育委員会内で具体的に構築が進んでいるわけではない。しかしながら、地域も、それぞれの地域のなかで子どもたちと関わりあい育んでいこうという姿勢があるなかで、教育委員会においても、今後、この適正規模、適正配置の基本方針を進めるにおいて、地域連携についても併せて検討していく必要があると認識していることから、コミュニティースクールの制度設計も含めて整理していきたいという考えはある。

(2) うわじま土曜塾について

(概要)

うわじま土曜塾について(資料 3)、生涯学習課より説明を行い、事業に関する情報提供を行った。

[質疑応答・意見]

委員：昨年度の実施内容に対しては、学習面のほかに、児童が抱えている生活面に係る事情等を含んで向き合う体制を構築して欲しいと思っていたが、今年度から、地域の人材が地域の子どもたちに向き合ってもらえる体制となっていたので安心し、より良い制度設計になったなと感じた。

事務局：今年度は地域の人材を活用したことにより、地域に住む教諭OBや塾講師、地域の教育ボランティアの方などが従事されることにより、学習面の支援のほかの部分にも期待がある。

4 閉 会